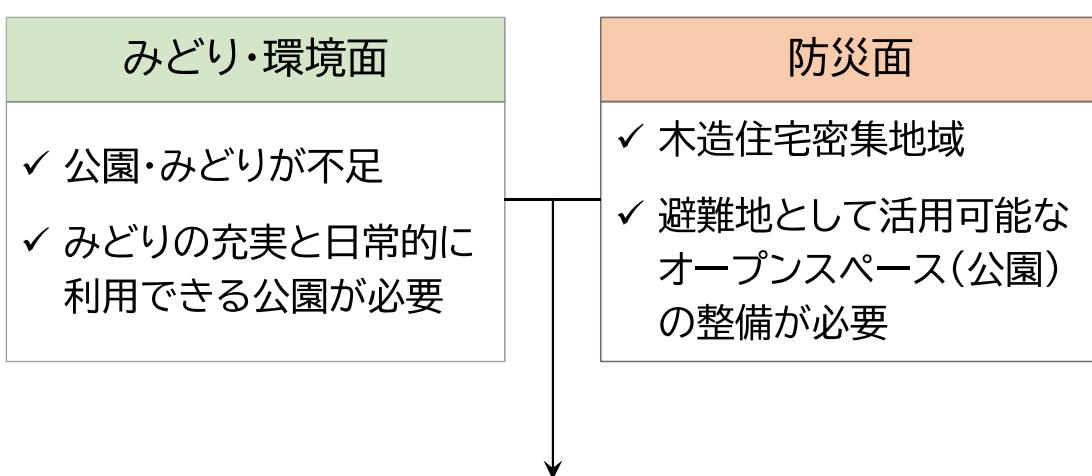


目黒本町六丁目公園(仮称) の整備に向けた「第1回検討会」

令和6年6月1日(土) 10:00
月光原住区センター 第1・第2会議室

▶ 目黒本町六丁目公園(仮称)整備事業について

目黒本町六丁目の課題



- ✓ 「目黒本町六丁目21番10号」の土地を公園用地として取得
- ✓ 地域の防災性及び生活環境の向上を図る

► 目黒本町六丁目公園(仮称)整備事業について

● 公園整備の全体スケジュール

第1回検討会
6月1日(土)

令和6年度

アンケート調査
6月

- 計画地の概要・周辺地域の特徴などの説明
- 整備方針についての意見交換

第2回検討会
7月下旬

- 公園整備への要望や欲しい施設等のアンケート調査の実施
- アンケート結果のご紹介
- 具体的な導入施設についての意見交換

第3回検討会
9月中旬

- 第1回・2回検討会結果に基づくイメージ平面図及び3Dイメージの提示と意見交換

設計作業

- 検討会の結果を基に設計内容をとりまとめます

令和7年度

工事
令和7年度中開園

2

► 本日のスケジュール

- 1 計画地の概要と周辺地域の特徴
- 2 区の考える整備の方向性
- 3 意見交換
- 4 第2回検討会について
- 5 閉会

3

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 計画地の位置



► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 計画地敷地の現況



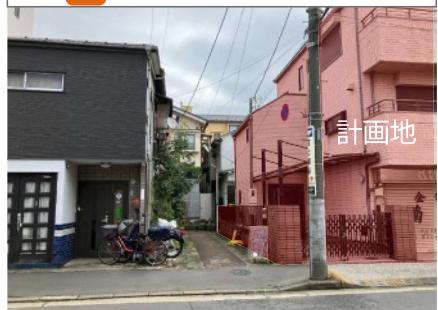
► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 計画地敷地の現況

1 計画地の現況(西側からの視点)



2 計画敷地の北側



3 計画敷地の南側



6

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 計画地敷地の現況

4 前面道路(南側から北側を見た視点)



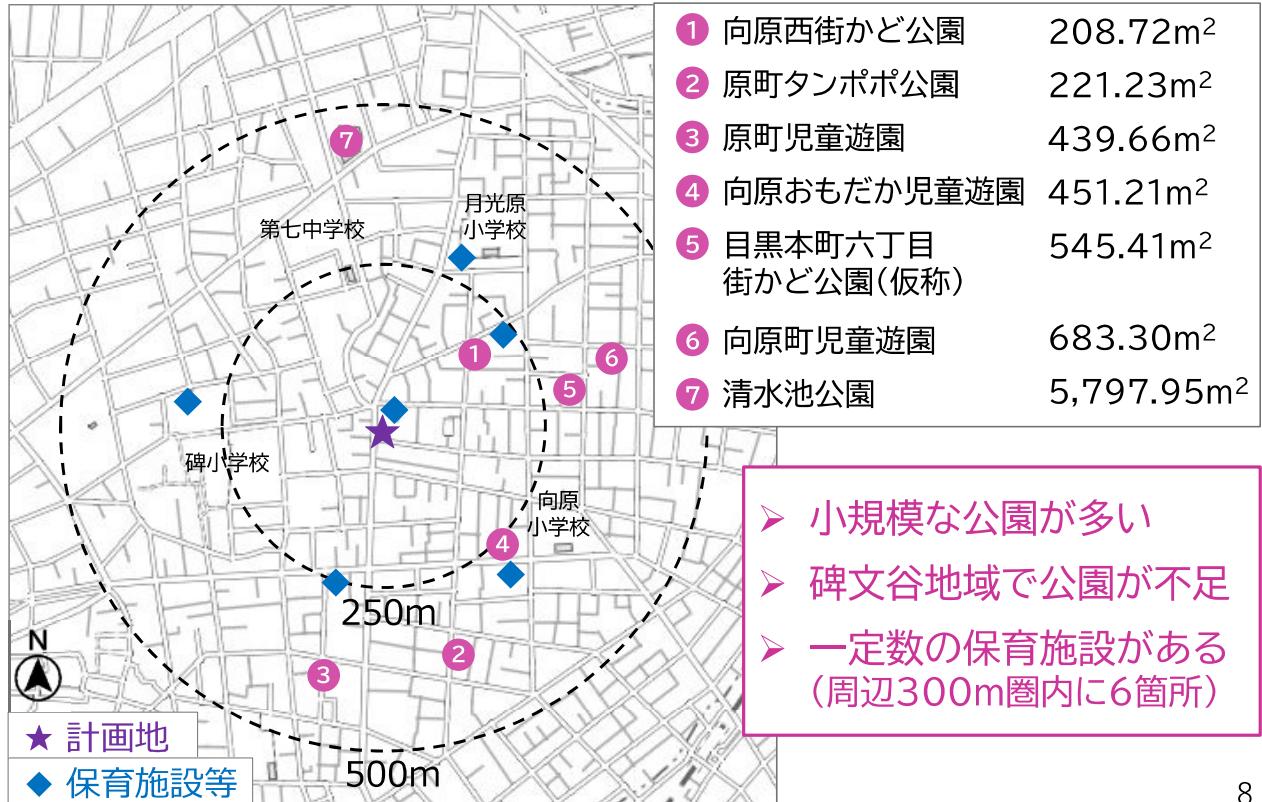
5 計画地前のバス停(計画地から見た視点)



7

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 周辺公園の状況



8

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

① 向原西街かど公園 (208.72m² 計画地からの距離:180m)



② 原町タンポポ公園 (221.23m² 計画地からの距離:380m)



- ✓ ベンチと小広場のシンプルな公園
- ✓ グリーンクラブの活動あり(ボランティアによる花壇の手入れ)
- ✓ 防火水槽、町会用防災倉庫、(原町タンポポ公園のみ)マンホールトイレあり

9

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

③ 原町児童遊園 (439.66m² 計画地からの距離:400m)



- ✓ 道路と高低差があり、階段とスロープの出入口
- ✓ 一定数の遊具(小型複合遊具、すべり台、ロッキング遊具など)を備える
- ✓ トイレあり(一人用)
- ✓ 防火水槽、マンホールトイレ、防災学習ツールあり



10

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

④ 向原おもだか児童遊園 (451.21m² 計画地からの距離:250m)

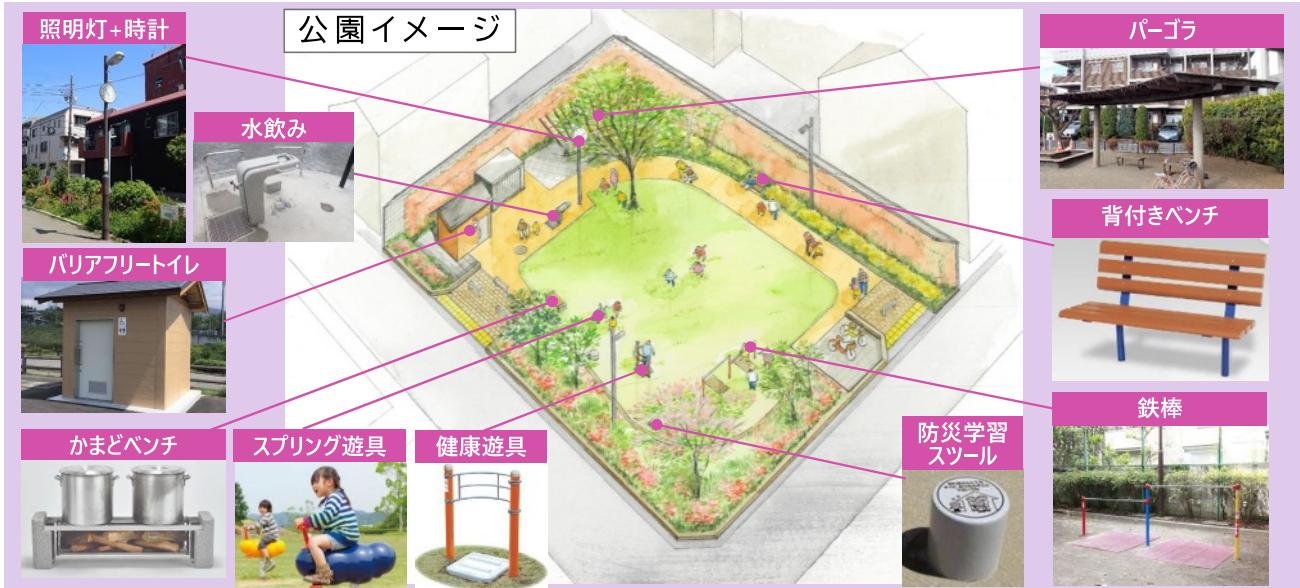


- ✓ 幼児用遊具(小型すべり台、ロッキング遊具、砂場)と小広場を備える
- ✓ 道路を挟んで原町保育園の向いに位置する
- ✓ トイレあり(一人用)
- ✓ 防火水槽、防災学習ツール、町会用防災倉庫あり

11

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

5 目黒本町六丁目街かど公園(仮称) (545.41m² 計画地からの距離:300m)



- ✓ 草原の健康広場とパークゴーラのある公園
- ✓ バリアフリートイレあり
- ✓ 防火水槽、かまどベンチ、防災学習ツール、町会用防災倉庫あり

※令和6年度中に開園予定

所在地:目黒本町6-10-1

12

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

6 向原町児童遊園 (683.30m² 計画地からの距離:380m)



- ✓ 縦長の敷地形状の児童遊園
- ✓ 幼児用遊具(小型複合遊具、ロッキング遊具、砂場)と小広場を備える
- ✓ トイレあり(一人用)
- ✓ 防火水槽、災害時用トイレあり



13

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

⑦ 清水池公園 (5,797.95m² 計画地からの距離:450m)



- ✓ 池や広場、遊具、流れ、休憩施設と満遍なく施設が配置
- ✓ 区内で唯一、釣りが楽しめる
- ✓ グリーンクラブの活動あり
- ✓ バリアフリートイレ、防火水槽、防災用井戸、町会用防災倉庫あり

14

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 周辺地域の公園の特徴

- 清水池公園を除いて**小規模公園が多い**(1,000m²以下)
- 小規模公園でも**一定数の遊具**が備わる
(ロッキング遊具、砂場、小型すべり台等の幼児向け遊具が多い)
- すべての公園で「ベンチ」と「水飲み」が設置されている
- すべての公園で**防災関連施設(防火水槽、防災学習ツール、町会用防災倉庫)**が設置されている
- 面積が特に小さい2公園(200m²程度)では、**トイレと遊具の設置はない**
- **グリーンクラブ**が活動している公園もある

15

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 周辺地域の公園の概況

	一人あたり公園面積
目黒本町四丁目	0.08m ² /人
目黒本町六丁目	0.46m ² /人
碑文谷一丁目	0.18m ² /人
目黒区全体	1.74m ² /人
計画目標	2.00m ² /人

※一人あたり公園面積 … 対象地域の公園面積 ÷ 対象地域の人口
(公園の整備目標の目安となる)

- 計画地周辺地域では、区全体と比較して公園が少ない傾向にある

16

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 周辺地域のみどりの概況

	緑被率※
目黒本町四丁目	9.2%
目黒本町六丁目	7.7%
碑文谷一丁目	13.4%
目黒区全体	17.0%
計画目標	20.0%

※緑被率 … 一定地域の中で、上空から見て芝や樹冠など
緑で地上が覆われた面積が占める割合

- 計画地周辺地域では、区全体と比較して緑被率が低い傾向にある

17

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 周辺地域のいきものの概況

	生物確認種数※
目黒本町四丁目	1種
目黒本町六丁目	3種
碑文谷一丁目	7種
目黒本町二丁目 碑文谷二・四丁目	11種以上

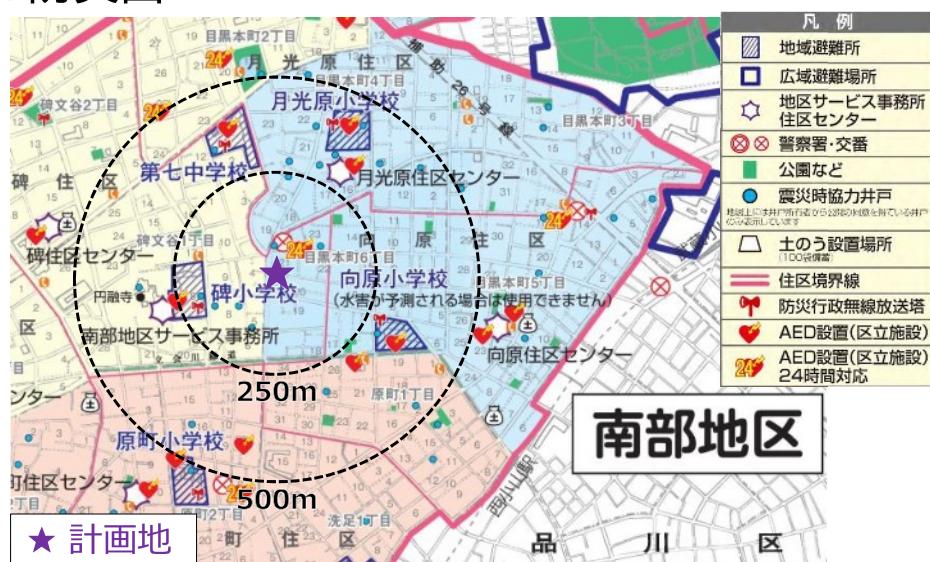
※生物確認種数 … 指標種18種のうち、地域で確認された生物種数

- 11種類以上と多くの生物種が観察されている地域もある
- 計画地周辺地域、特に目黒本町で生物の確認種数が低い傾向にある

18

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 地域の防災面



- 目黒本町六丁目周辺は、木造住宅密集地域である
- 地域避難所(小中学校)は、500m圏内に4箇所が位置している
- 公園不足地かつ小規模公園が多く、災害時の一時避難地は少ない

19

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 周辺地域の人口構成

地域	総数	年少人口	生産年齢人口	老人人口
		0~14歳	15~64歳	65歳以上
目黒区全体	280,126	30,405	194,489	55,232
	100.0%	10.9%	69.4%	19.7%
目黒本町 六丁目	4,346	476	2,892	978
	100.0%	11.0%	66.5%	22.5%
目黒本町 四丁目	4,283	480	2,894	909
	100.0%	11.2%	67.6%	21.2%
碑文谷 一丁目	4,102	670	2,563	869
	100.0%	16.3%	62.5%	21.2%

- 区全体と比較して、生産年齢人口は低く、老人人口は高い
- 碑文谷一丁目では、年少人口も高い

20

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 周辺地域の人口推移

町名	年齢区分	平成22年	令和6年	増減率
目黒本町 4丁目	14歳以下	465	480	+3.2%
	15歳~64歳	2,770	2,894	+4.4%
	65歳以上	874	909	+4.0%
	合計	4,109	4,283	+4.2%
目黒本町 6丁目	14歳以下	357	476	+33.3%
	15歳~64歳	2,512	2,892	+15.1%
	65歳以上	950	978	+2.9%
	合計	3,819	4,346	+13.8%
碑文谷 1丁目	14歳以下	486	670	+37.8%
	15歳~64歳	2,435	2,563	+5.2%
	65歳以上	798	869	+8.9%
	合計	3,719	4,102	+10.3%
3町丁目 合計	14歳以下	1,308	1,626	+24.3%
	15歳~64歳	7,717	8,349	+8.1%
	65歳以上	2,622	2,756	+5.1%
	合計	11,647	12,731	+9.3%

- 平成22年度時と比較して全体的に増加
- 特に年少人口(14歳以下)の増加率が大きい

21

► 1.計画地の概要と周辺地域の特徴

● 公園整備に関連する上位計画

➤ 目黒区都市計画マスタープラン（将来都市像やまちづくりの方針を示す）

- ✓ 地区別の将来都市像（南部地区）
「安全・安心な環境で、子どもから高齢者まで様々な人に住みよいまち」
- ✓ 防災まちづくりの方針 「防災性を備えた良好な住環境の整備」「地震や火災に強い環境整備」

➤ 目黒区みどりの基本計画（みどりの保全・創出に関する目標・施策などを示す）

- ✓ 基本方針 「多様なみどりをつないでひろげていこう」「暮らしに潤いを与えるみどりの拠点をきずこう」
- ✓ 施策の方向性 「みどりのネットワーク形成」、「公園・緑地等の整備」

➤ 目黒区生物多様性地域戦略

（生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する目標・方策を示す）

- ✓ 目標 「みどりの風景をまもり、いきものにやさしさのある環境をつくります」
- ✓ 方策 「エコロジカルネットワーク※の形成」
※エコロジカルネットワーク：いきものがすみ、移動できる緑地を効果的に配置した緑地のネットワーク
「まちの樹林」の取り組み（いきものの生息・生育に配慮した公園の整備）

22

► 2.区の考える整備の方向性

● 地域の特徴

周辺公園

- ✓ 小規模公園が多い
- ✓ 公園不足地である

みどり・環境

- ✓ 計画地周辺地域は、
緑被率が低い

いきもの

- ✓ 生物種確認数が少ない

人口

- ✓ 65歳以上の人口割合が高い
- ✓ 14歳以下の人口増加率が高い

防災面

- ✓ 木造住宅密集地域
- ✓ 災害時の一時避難地が少ない（公園等のオープンスペース）

上位計画

- ✓ 安全・安心、防災性
- ✓ みどりのネットワーク、公園・緑地等の整備
- ✓ エコロジカルネットワークの形成、いきものの生息・生育に配慮した公園の整備

23

► 2.区の考える整備の方向性

● 区の方針

① 防災性の向上

② ユニバーサルデザインへの配慮

③ みどりの創出

24

► 2.区の考える整備の方向性

① 防災性の向上

- 一時避難が可能な小広場の確保
- 防災関連施設の導入・防災意識の醸成
- 災害時の延焼防止に寄与する一定量の植栽



植栽イメージ



小広場イメージ



防災関連施設イメージ
(防災学習ツール)



防災関連施設イメージ
(防災関連施設解説サイン)

25

► 2. 区の考える整備の方向性

② ユニバーサルデザインへの配慮

- 子どもから高齢者まで、誰もが利用しやすい設備や施設の導入

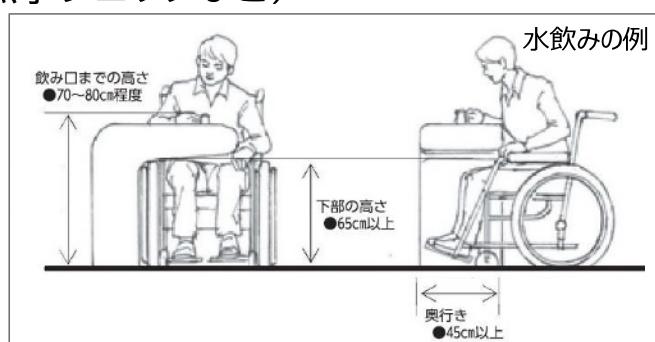
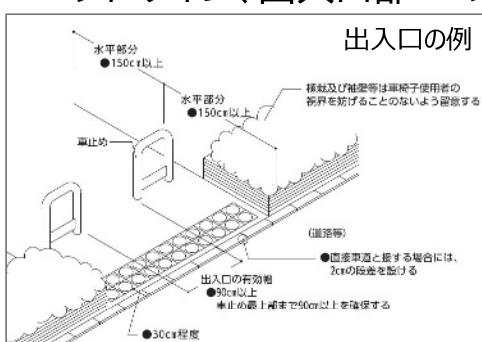
<公園内のユニバーサルデザイン例>

- ✓ ゆとりのある出入口幅(90cm以上)

- ✓ 緩やかな園路勾配(4%以下)

- ✓ 使いやすい施設仕様

(車いす利用者も使いやすい水飲み・遊具、利用案内サインの多言語対応・ピクトサイン、出入口部への点字ブロックなど)



26

► 2. 区の考える整備の方向性

③ みどりの創出

- みどりの「質」と「量」の両面の充実を図る

<みどりの量>

- ✓ 緑化基準(一定面積以上の植栽の導入)を満たす緑量を確保

<みどりの質>

- ✓ 四季の移ろいを感じる豊富な樹種を揃える
- ✓ 災害時の延焼防止、近隣敷地との緩衝帯などの機能性
- ✓ 生きものを誘引する樹木など、生物多様性に配慮



27